

株主の皆様へ



第 **59** 期

中間報告書

2006年4月1日～2006年9月30日

株式会社パスコ

<http://www.pasco.co.jp>

# 株主の皆様へ



代表取締役社長 杉本 陽一

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、心より厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第59期中間期における当社の業績ならびに通期の見通しにつきまして、その概要をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2006年12月

## CONTENTS

- 株主の皆様へ／P1
- パスコトピックス／P2
- 決算のご報告／P3・4
- 事業の概況／P5・6
- 連結財務諸表／P7・8
- 単体財務諸表(要旨)／P9
- 会社の概況／P10
- 会社概要・株主メモ／裏表紙

# パスコトピックス

## エリアマーケティングのプラットフォームへ

—— 多様化する市場ニーズを多彩な  
サービスラインナップと独自コンテンツで解決

パスコの企業向け空間情報サービスは、エリアマーケティング、ロジスティックス、空間情報コンテンツの各分野を軸に1,500社を超える稼働実績に達しました。その主軸であるエリアマーケティング分野と空間情報コンテンツ分野において、サービスラインナップをさらに充実し、基幹システム連動の大規模ユーザ（ヘビーユーザ）から、小売店単位のライトユーザまで、エリアマーケティング分野におけるプラットフォームを提供し市場の拡大を目指します。

### ①細密地域人口統計ライブラリ（国勢調査50mメッシュ集計） を新たにリリース

国勢調査データを元に独自の空間情報ロジックで演算処理した50mメッシュのデータは一般に流通する500mメッシュの100分の1の細密さに相当し、コンビニエンスストア、ドラッグストアなど小売業界や診療所といった地域密着型のエリアマーケティングにおいて、狭小エリアにおける市場分析の精度向上を図ります。

### ②商圈分析や売上予測のレポートをオンデマンドで提供

システム導入を検討するお客さまや継続的利用が確定していないお客さまに対して、オンデマンドで素早く出店検討用の地域分析資料を提供するサービスです。1店舗あたりの市場分析から、競合店を考慮した分析や売上予測までレベルに合わせた分析レポートを提供します。

### ③デスクトップで現況把握を支援するリアルな画像を企業向けに提供

日本全国的高速道路と主要幹線道路の走行画像データ（最短5m間隔）をインターネットサービスにて提供します。沿道の街並、看板や標識の状況などを『人の目線』から確認することができ、新規出店候補地の事前調査や事故現場の状況把握など、業務の省力化、高効率化を支援します。

# 決算のご報告

### ●営業の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、企業収益の改善に支えられ景気の回復が継続しております。一方、当社グループの主要顧客である国および地方公共団体の公共投資の関連予算は依然として低調に推移し、市場環境は厳しい状況が続きました。その中において、各種施設台帳整備や固定資産税関連資料作成業務などの発注は堅調に推移いたしました。

このような事業環境下において、当社グループは官公庁市場においては、最先端技術（デジタル航空カメラ、レーザースキャナー等）を活用した高精度の国土空間データ整備業務等の提供、企業向け空間情報サービスの提供の拡充に注力するほか、海外途上国での受注活動に注力いたしました。

その結果、当社グループの中間連結業績は、受注高23,709百万円（前年同期比9.3%増）、売上高13,674百万円（同2.5%増）となり、いずれも前年同期に比べ伸長いたしました。

一方、利益面におきましては、一部作業における原価高などの影響により、経常損失2,454百万円（前年同期比11.7%損失増加）、中間純損失1,691百万円（同4.6%損失増加）となりました。

なお、当社グループの主要市場である官公需は納品時期が年度末に集中しており、上半期は売上規模が小さいため労務費等の固定費を吸収することが困難であることから、業績は上半期には損失計上、下半期には利益計上という季節的変動が大きい傾向にあります。

### ●通期の見通し

今後の見通しにつきましては、緩やかな景気回復の持続が期待されますが、国及び地方公共団体における公共事業関連予算の減少傾向、事業者間の価格競争も継続するものと予想されます。このような状況下において、当中間連結会



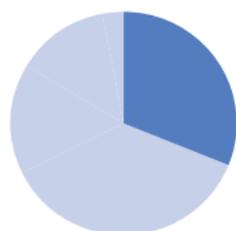
計期間の受注動向を踏まえ、下半期においても当社グループの生産体制の整備、受注拡大、コスト圧縮等を主軸とした事業活動を展開することにより、すでに公表しております以下の連結業績予想を見込んでおります。

連結売上高37,800百万円 連結経常利益1,300百万円  
連結当期純利益550百万円



## 事業の概況

### ●公共部門／情報システム事業



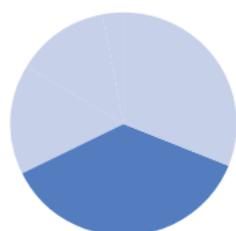
31.1%

当部門では、地方公共団体向けの統合型GIS製品「PasCAL」等の販売及び道路・下水道・河川等の各種公共施設の管理システム開発事業、地図データベースの構築及び地図・航空写真等のコンテンツ整備・販売等を行っております。また、インターネット環境における地図データ配信技術を使った「わが街ガイド」

は、地図をインターフェイスにした情報検索・情報公開の仕組みとして、住民サービスの向上などに貢献しています。

当中間連結会計期間の受注高は7,391百万円（前年同期比31.2%増）、売上高は4,259百万円（前年同期比24.1%増）となりました。

### ●公共部門／測量・計測事業

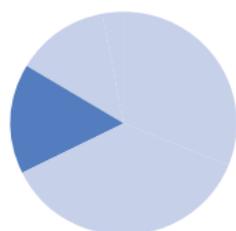


36.6%

当部門の主要業務は、航空機を利用した航空写真撮影・測量、最先端センサーによるデジタル画像取得、3次元計測等により、都市計画図や道路・下水道等公共施設の管理台帳及び現況図の整備、固定資産税に係る資料作成・土地評価等を行っております。

当中間連結会計期間の受注高は8,913百万円（前年同期比1.6%増）、売上高は5,000百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

### ●公共部門／建設コンサルタント事業



15.9%

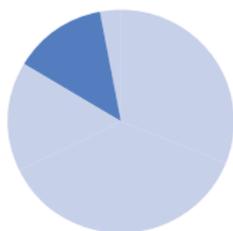
当部門では、人々の暮らしの快適性・利便性の向上、災害発生時の被害の最小化等安全性の確保を図るための調査、プランニング及び設計業務等を行っております。具体的には、都市・地域計画、自然災害調査・防災計画、防犯計画、道路調査・解析・アセスメント、各種土木設計及び施工監理、区画整理コンサルタン

ト業務等を行っております。

当中間連結会計期間の受注高は3,929百万円（前年同期比3.2%減）、売上高は2,177百万円（前年同期比2.1%増）となりました。



## ●民間部門



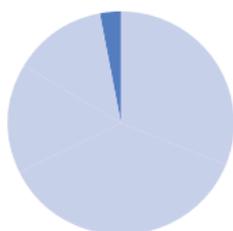
13.4%

当部門では、民間企業向けのGISサービス事業を行っております。

民間企業向けの製品としては、サービス業、小売業向けのエリアマーケティング、出店計画等を支援する「Market-Planner シリーズ」、効率的な物流を支援する配送計画・動態管理支援サービス「LogiSTAR」、営業員やフィールドエンジニアを管理する「ロケーションサービス」の提供の他、各種空間情報コンテンツ（電子地図、航空写真画像、地域統計データ等）の販売、インターネット方式による電子地図・航空写真画像の配信サービス、震災時における従業員の帰宅をサポートするシミュレーションソフト「帰宅支援マップサービス」を提供しております。さらに、これらサービスを融合し、企業の経営・営業戦略を強力にサポートするGISコンサルティングサービスを提供しております。

当中間連結会計期間の受注高は2,595百万円（前年同期比6.2%増）、売上高は1,834百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

## ●海外部門



3.0%

当部門では、グローバルなネットワークの構築により、当社が保有する最先端計測技術を始め、自動処理・GIS技術の研究・開発を積極的に進め、全世界の市場に対し、高品質で高精度なデジタルマッピングサービスを提供しています。なお、フィリピン・タイ・中国・フィンランド等に拠点を設け、今後も拡大充実に

図って行きます。

当中間連結会計期間の受注高は882百万円（前年同期比12.6%増）、売上高は404百万円（前年同期比46.8%減）となりました。

## 連結財務諸表

## □中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	2006.9.30現在	2005.9.30現在	2006.3.31現在
<b>【資産の部】</b>			
流動資産	25,194,797	23,022,263	36,327,118
固定資産	17,636,023	17,493,595	17,765,969
有形固定資産	9,913,367	9,183,820	9,515,550
無形固定資産	2,784,542	2,990,346	3,029,517
投資その他の資産	4,938,113	5,319,427	5,220,901
繰延資産	1,162	5,048	1,343
資産合計	42,831,983	40,520,906	54,094,431
<b>【負債の部】</b>			
流動負債	29,768,329	25,319,109	39,091,285
固定負債	4,957,125	7,535,204	5,147,482
負債合計	34,725,455	32,854,313	44,238,768
<b>【少数株主持分】</b>			
少数株主持分	—	204,541	124,658
<b>【資本の部】</b>			
資本金	—	8,758,481	8,758,481
資本剰余金	—	7,436,812	6,791,603
利益剰余金	—	△8,457,572	△6,479,818
その他有価証券評価差額金	—	888,572	1,187,876
為替換算調整勘定	—	△48,369	△29,772
自己株式	—	△1,115,873	△497,368
資本合計	—	7,462,051	9,731,003
負債・少数株主持分及び資本合計	—	40,520,906	54,094,431
<b>【純資産の部】</b>			
株主資本	6,897,184	—	—
資本金	8,758,481	—	—
資本剰余金	6,791,548	—	—
利益剰余金	△8,171,236	—	—
自己株式	△481,609	—	—
評価・換算差額等	924,871	—	—
その他有価証券評価差額金	1,000,453	—	—
繰延ヘッジ損益	△52,757	—	—
為替換算調整勘定	△22,824	—	—
少数株主持分	284,471	—	—
純資産合計	8,106,527	—	—
負債・純資産合計	42,831,983	—	—

## □中間連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	2006.4.1から 2006.9.30まで	2005.4.1から 2005.9.30まで	2005.4.1から 2006.3.31まで
売上高	13,674,200	13,343,030	35,551,776
売上原価	12,017,056	11,564,588	26,440,663
売上総利益	1,657,143	1,778,441	9,111,112
販売費及び一般管理費	3,925,868	3,789,488	7,616,737
営業利益(損失△)	△2,268,725	△2,011,046	1,494,375
営業外収益	93,786	118,367	260,594
営業外費用	280,051	305,684	535,477
経常利益(損失△)	△2,454,989	△2,198,363	1,219,492
特別利益	57,187	29,810	756,660
特別損失	64,149	214,796	1,351,831
税金等調整前中間(当期)純利益(損失△)	△2,461,951	△2,383,350	624,320
法人税、住民税及び事業税	41,611	73,649	141,292
法人税等調整額	△781,501	△843,160	60,134
少数株主利益(損失△)	△30,643	3,948	33,044
中間(当期)純利益(損失△)	△1,691,418	△1,617,787	389,850

## □ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	2006.4.1 から 2006.9.30まで	2005.4.1 から 2005.9.30まで	2005.4.1 から 2006.3.31まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,195,176	6,020,306	△414,984
投資活動によるキャッシュ・フロー	△636,942	△736,984	△921,815
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,088,658	△10,025,875	△402,333
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,051	△2,070	△9,571
現金及び現金同等物の減少額	△1,529,372	△4,744,624	△1,748,704
現金及び現金同等物の期首残高	7,836,233	9,584,937	9,584,937
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	6,306,860	4,840,313	7,836,233

## □ 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(2006.4.1 から2006.9.30まで) (単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己株式	株主資本 合 計
平成18年3月31日残高	8,758,481	6,791,603	△6,479,818	△497,368	8,572,899
中間連結会計期間中の変動額					
中間純損失			△1,691,418		△1,691,418
自己株式の処分		△55		15,758	15,703
連結範囲の変動					—
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
中間連結会計期間中の変動額合計	—	△55	△1,691,418	15,758	△1,675,714
平成18年9月30日残高	8,758,481	6,791,548	△8,171,236	△481,609	6,897,184

	評価・換算差額等				少数 株主 持分	純資産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	為 替 換 算 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成18年3月31日残高	1,187,876	—	△29,772	1,158,104	124,658	9,855,662
中間連結会計期間中の変動額						
中間純損失						△1,691,418
自己株式の処分						15,703
連結範囲の変動					178,124	178,124
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	△187,423	△52,757	6,948	△233,232	△18,311	△251,544
中間連結会計期間中の変動額合計	△187,423	△52,757	6,948	△233,232	159,812	△1,749,135
平成18年9月30日残高	1,000,453	△52,757	△22,824	924,871	284,471	8,106,527

# 単体財務諸表(要旨)

## □中間貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当中間期 2006.9.30現在	前中間期 2005.9.30現在	前 期 2006.3.31現在
<b>【資産の部】</b>			
流動資産	23,920,684	22,630,754	36,369,911
固定資産	18,303,742	17,322,809	17,339,230
繰延資産	—	3,666	—
資産合計	42,224,426	39,957,230	53,709,142
<b>【負債の部】</b>			
流動負債	28,792,824	24,523,281	38,666,401
固定負債	4,748,346	7,316,821	4,927,757
負債合計	33,541,171	31,840,102	43,594,158
<b>【資本の部】</b>			
資本金	—	8,758,481	8,758,481
資本剰余金	—	7,474,470	6,829,261
利益剰余金	—	△7,932,765	△6,219,294
その他の有価証券評価差額金	—	888,572	1,185,985
自己株式	—	△1,071,630	△439,449
資本合計	—	8,117,128	10,114,984
負債・資本合計	—	39,957,230	53,709,142
<b>【純資産の部】</b>			
株主資本	7,737,245	—	—
資本剰余金	8,758,481	—	—
利益剰余金	6,828,970	—	—
自己株式	△443,519	—	—
評価・換算差額等	946,009	—	—
その他の有価証券評価差額金	998,766	—	—
繰延ヘッジ損益	△52,757	—	—
純資産合計	8,683,255	—	—
負債・純資産合計	42,224,426	—	—

## □中間損益計算書

(単位：千円)

科 目	当中間期 2006.4.1から 2006.9.30まで	前中間期 2005.4.1から 2005.9.30まで	前 期 2005.4.1から 2006.3.31まで
売上高	12,454,393	12,106,166	32,979,125
売上原価	11,104,848	10,764,864	25,750,495
売上総利益	1,349,544	1,341,302	7,228,629
販売費及び一般管理費	3,200,346	3,119,407	6,117,338
営業利益(損失△)	△1,850,801	△1,778,104	1,111,290
営業外収益	125,244	157,553	310,678
営業外費用	296,590	279,021	579,758
経常利益(損失△)	△2,022,148	△1,899,573	842,210
特別利益	99,634	28,993	824,166
特別損失	38,860	545,023	1,355,811
税引前中間(当期)純利益(損失△)	△1,961,374	△2,415,603	310,564
法人税、住民税及び事業税	30,180	39,300	79,600
法人税等調整額	△804,163	△990,397	△18,000
中間(当期)純利益(損失△)	△1,187,391	△1,464,506	248,964
前期繰越損失(△)	—	△6,468,259	△6,468,259
中間(当期)未処理損失(△)	—	△7,932,765	△6,219,294



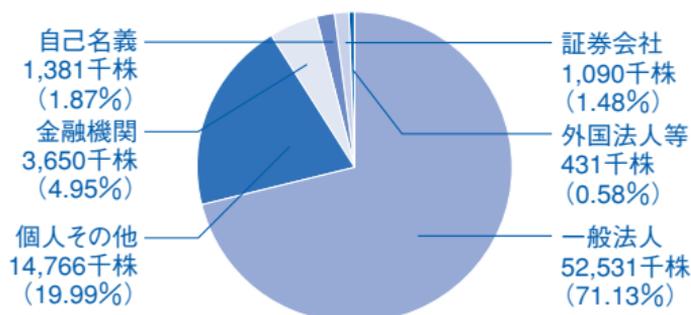
# 会社の概況 (2006年9月30日現在)

## □ 役員

● 代表取締役社長	杉本 陽一	● 取締役	安住 修二
● 取締役	郷右近 躋	● 取締役	笹川 正
● 取締役	藤田 稔	● 取締役	西本 利幸
● 取締役	岩松 俊男	● 常勤監査役	植園 弘良
● 取締役	植本 輝紀	● 常勤監査役	横山 直人
● 取締役	岩館 隆	● 監査役	野澤 宏夫
● 取締役	門馬 直一	● 監査役	加藤 幸司
● 取締役	納 宏		

## □ 株式データ

● 発行可能株式総数	200,030,995株
● 発行済株式の総数	73,851,334株
● 株主数	12,527名
● 所有者別株式数及び構成比率	



## ● 大株主

	持株数 (千株)	出資比率 (%)
1. セコム株式会社	51,584	69.84
2. 日本証券金融株式会社	591	0.80
3. 三菱UFJ信託銀行株式会社	589	0.79
4. 松井証券株式会社	525	0.71
5. 株式会社三菱東京UFJ銀行	432	0.58
6. 株式会社北陸銀行	370	0.50
7. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	358	0.48

注) 持株数は千株未満切り捨て、出資比率は小数点第3位以下切り捨て。  
当社は自己株式1,381千株を保有しています。

## □会社概要

- 会社名 株式会社パスコ
- 住所 東京都目黒区東山1-1-2
- 設立 1949年7月15日
- 資本金 8,758,481,700円
- 事業内容 航空写真撮影・測量、地上測量、地理情報サービス、GISソフト販売、土木設計、環境調査・アセスメント、道路調査、地質調査、文化財調査、補償コンサルタント

## □株主メモ

- 基準日 毎年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 剰余金の配当  
受領株主確定日 毎年3月31日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
(同連絡先) 〒137-8081  
東京都江東区東砂7丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (通話料無料)
- 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
野村證券株式会社 全国本支店
- 公告方法 電子公告により行います。  
(ホームページアドレス <http://www.pasco.co.jp>)  
ただし予備的公告方法として、東京都において発行する日本経済新聞に掲載します。

## ホームページのご紹介

当社では、「IR情報」や「会社案内」、「新商品・サービス」などをご案内するホームページや、どなたでもご利用いただける地図情報「いくとこガイド」、「帰宅支援マップサービス」などを閲覧できるサイトを開設しています。ぜひ、ご覧ください。

パスコHP : <http://www.pasco.co.jp>

いくとこガイド : <http://www.ikutoko.com/>

帰宅支援マップサービス : <https://www.kitakumap.com/>



パスコホームページ



いくとこガイド

PHT-59MPBRJV1.1/2006-12



この報告書は、古紙配合率100%再生紙と、環境に優しい大豆インキを使用して印刷しています。